



ときわの里だより

発行者:

〒023-0826

奥州市水沢中田町4番19号

株式会社福伸

グループホームときわの里

ご 報 告 コロナクラスター発生

この度当施設内にてコロナクラスターが発生いたしました。すでに収束しておりますが経緯をご報告いたします。

○令和5年7月31日最初の感染者確認。前日より発熱があり通院の為かかりつけ医の指示にて抗原検査を実施したところ陽性が判明。

○その後8月7日までの間に利用者様7名職員5名計12名が感染。

○8月8日から8月17日までに新たな感染者なく保健所指示の「強化期間」終了。

8月18日より通常の介護に戻りました。

2番目に感染された利用者様が通院時に感染し施設内にコロナウイルスが持ち込まれたものと考えられます。

新型コロナウイルス感染対策については危機意識を持って取り組んでまいりましたが、結果としてクラスターが発生し、ご家族様関係様各位には多大なるご心配とご迷惑をおかけいたしました。

感染した利用者様も職員も重篤化しなかったことが何よりでした。

本件に関しましては、奥州保健所、奥州市長寿社会課へ報告しご指導をいただきました。



令和5年度 第3回運営推進委員会

令和5年8月30日第3回運営推進委員会が開かれました。（コロナクラスター発生の為8月9日より日程変更）



コロナクラスター発生報告に対する話題がほとんどの時間を締めました。

敬 老 会

令和5年9月26日敬老会を開きご長寿のお祝いをしました。コロナクラスターの後、職員同居家族の感染などが相次い



だ為、それぞれのユニットでの敬老会開催としました。今年は米寿の方がお一人おられました。



お祝い御膳はお赤飯、なめこ豆腐のお味噌汁、かぼちゃのいとし煮、ピーマンの肉詰め、みょうがの甘酢漬け、マカロニサラダ、たまご豆腐でした。皆様ご長寿おめでとうございます。



会議・研修報告

○8月23日水沢病院主催コミュニティサポート研修会「感染症とどう向き合い、どう連携するか」看護師1名受講。



編集後記 顔を見て挨拶をする。話ををする。笑いあう。そんな日常（と思っていたこと）がコロナになると一変する。なるべくみんなと話をしないように。それが日常になる。今日は誰が出動しているのかさえわからない。声を出して「おはよう」「お疲れ様」「また明日ね」と言えること。顔を見て話ができること。この日常を過ごせる幸せに感謝。明日もそんな日でありますように。

